

燃焼器具等交換誘導事業
埋設管改善・交換等成功事例集 & 話法例

平成15年6月

高压ガス保安協会

目 次

1．燃焼器具等交換誘導事業成功事例集

成功事例集の作成にあたって	3
事例 - 1	5
事例 - 2	5
事例 - 3	6
事例 - 4	6
事例 - 5	7
事例 - 6	7
事例 - 7	8
事例 - 8	8
事例 - 9	9
事例 - 10	9
事例 - 11	10
事例 - 12	10
事例 - 13	11
事例 - 14	11

2．燃焼器具等交換誘導事業話法例

事例 - 1 まだ使用できるから	12
事例 - 2 押売お断り	13
事例 - 3 換気するから	14
事例 - 4 器具はアパートのオーナーのものだから	15
事例 - 5 お金がないから	16

3．埋設管改善・交換等成功事例集

事例 - 1	17
事例 - 2	17
事例 - 3	18
事例 - 4	18
事例 - 5	19
事例 - 6	19
事例 - 7	20
事例 - 8	20
事例 - 9	21
事例 - 10	21

4 . 参考資料

参考資料 - 1 不完全燃焼防止装置を装着していない開放式湯沸器 (C F) の一覧表	22
参考資料 - 2 不完全燃焼防止装置を装着している燃焼器具 (F E ・ C F) の一覧表	25
瞬間湯沸器 (F E)	25
瞬間湯沸器 (C F)	26
バーナー付ふろがま (C F)	27
バーナー付ふろがま (F E)	28
ストーブ (F E)	28

1. 燃焼器具等交換誘導事業成功事例集

成功事例集の作成にあたって

皆様方より貴重な成功事例集を提出していただき、これをベースに成功事例集を編集いたしました。この事例のなかで、成功した原因がどこにあるのか、その本質を掴んでください。そして、ぜひ独自の企画案を作成し、チャレンジしてください。

成功事例集のなかから、次のように分析してみました。

(1) 何たって信頼関係の構築が前提

まずお客様を説得するためには、信頼関係の構築が必要です。

お客様に信頼されていないと、商談は成り立ちません。

初対面及びそれに近い場合は、先ずお客様と親しくなり信頼されることを念頭において行動してください。そして、まず自分自身をお客様に充分に知っていただいた後に、商談を切り出すようにして下さい。

信頼関係が醸成されると、少なくともお客様は耳を傾けてくれます。

今般の事例集でも、比較的短い訪問回数で商談が成立しているケースが多く見受けられますが、これは日頃から、お客様との信頼関係が良好なためと思われま

す。

(2) 感情的側面からの訴え

意志の力（理性）と想像力（感情）が争うと、必ず想像力の方が常に勝を占めるといわれています。このためにはお客様の気持ちを掴むサービスが必要です。

お客様にはとことん親切にしてください。「ガスコンロのバーナー部の清掃」「蛇口の水ポタ修理」「ドアきしみ音の消音」等一寸したサービスが、お客様に大変感謝されます。

また、メンテナンスからも新たな信頼が誕生します。お客様から器具の故障等で連絡を受けた場合、すばやく修理に訪問し、修理完了後商談が成立したケースが数多くありました。迅速且つ適切な対応は、お客様の心の中に「ずっしり」と「有難さ」が刻み込まれるものです。

自分の正当性を主張して、お客様と論争する人がいますが、論争に勝っても交換できなければ目的は達成できません。

(3) お客様のニーズに応える

お客様のニーズは、セキュリティ（安全性） コスト（価格） クオリティ（質） アメニティ（快適性、利便性、速効性）と多様化しています。

お客様が何を考え何を望んでいるのかをしっかりと見抜き、生活提案をすることが成功へのパスポートです。

そのためには、平素からお客様とのコミュニケーションが重要になります。

今般の事例でも、快適・利便性を訴えて、より高レベルの燃焼器具の商談に成功したケースが多々あります。

(4) お客様の立場に立つ

自分が逆にお客様の立場であったら……と考え、お客様のCO中毒事故を防止するための説得であったり、お客様に受け入れられる提案内容であることが望まれます。

(5) 継続して粘り強く

一度の説得ではなかなか成功しません。何回かの努力が説得の成功を生み出します。

アダムスの成功の法則というものがありますが、成功へのポイントゲッターは、お客様との面談回数、行動力（実践）となっています。

お客様との接触の回数が増えることで、信頼関係も深まっていきます。

今般の事例では、2～3回が一番多く、6～7回もかなりありました。訪問回数がなんと16回という数値もありました。

特に目立ったこととして、短期間（1～3週間）で4～5回訪問し、成功した事例が数多くありました。時間を置くことなく、積極果敢に取り組むことも成功の秘訣のようです。

以上の他、言葉遣い、マナー、身だしなみ、LPガスの基礎知識等基本的な部分も勿論大切です。

事例 - 1

初回訪問日	平成 9 年 4 月 8 日
交換年月日	平成 9 年 4 月 20 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	<u>自作 (新聞記事コピー)</u> 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	<u>奥様</u> <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>1 度目は、奥様に CO 中毒の危険性を説明した。</p> <p>2 度目は、ご主人に「CO の件に便乗して、器具を売りつけようとしている」など、さんざん言われた。</p> <p>3 度目は、CO 中毒事故の新聞記事のコピーを見せ、説明したところ、交換していただくこととなった。</p> <p>成功の秘訣等：新聞記事のコピーを見せることで、CO 中毒事故の怖さを理解してもらった。</p> <p>お客様とは、最後まで誠意をもって対応した。</p>

事例 - 2

初回訪問日	平成 9 年 2 月 13 日
交換年月日	平成 9 年 2 月 15 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(1) 回
説明資料	<u>自作 (新聞切り抜き)</u> 県・協会 () KHK () <u>その他 (カタログ)</u>
説明の相手方	奥様 <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>湯沸器で赤火が出るので修理して欲しいとの要請があり訪問すると、10 年以上経過した湯沸器で、バーナーにゴミが詰まり燃焼不良を起こしていた。</p> <p>バーナーを掃除し、修理完了後新聞の切り抜きを見せて CO 中毒事故の恐ろしさを説明したところ、すぐ買い換えに同意してもらった。</p> <p>成功の秘訣等：バーナーの清掃と修理で信頼感が得られた。タイミングよく CO 中毒事故の怖さを説明しお客様が理解し交換に繋がった。</p>

事例 - 3

初回訪問日	平成 13 年 3 月 8 日
交換年月日	平成 13 年 5 月 23 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(2) 回
説明資料	自作 () <u>県・協会(ミニコミ紙)</u> <u>KHK(チラシ、テキスト)</u> その他 ()
説明の相手方	<u>奥様</u> 主人 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	請求書送付時に交換誘導事業のチラシを同封し、消費者に本事業が「国を挙げて」の実施であることを印象づけた。 次に消費者宅に訪問し、CO中毒の危険性を説明した。 再度訪問し、不燃防付機器のパンフレットを持参し、安全性・便利性等をPRし交換してもらった。 成功の秘訣等 ：平素から良く知っているお客様で、事前にチラシを送付し、訪問時にCO中毒事故の危険性を充分説明し、理解していただいたうえで、新しい湯沸器を提案した。

事例 - 4

初回訪問日	平成 13 年 1 月 10 日
交換年月日	平成 13 年 1 月 15 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	<u>自作(CO中毒事故撲滅キャンペーン)</u> 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	奥様 <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	1回目：CO中毒事故の怖さを説明し、湯沸器の交換をお願いするも進展しない。 2回目：湯沸器の水漏れが発生したため訪問した。 修理後、CO中毒事故の怖さを再度説明し、不燃防付き湯沸器への交換を提案する。 3回目：再々度訪問し説明したところ成約となる 成功の秘訣等 ：クレーム時のタイミングを逃がさず提案したこと。迅速な対応をしたこと。 器具及び工事費をキャンペーン特別価額に設定したこと。

事例 - 5

初回訪問日	平成 12 年 10 月 10 日
交換年月日	平成 12 年 11 月 27日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(5)回
説明資料	<u>自作(キャンペーンチラシ)</u> 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	<u>奥様</u> 主人 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>点検・調査を実施したところ、不完全燃焼していたので、不完全燃焼防止装置がついている燃焼器具への交換を提案する。CO中毒事故の怖さを説明するも進展しない。</p> <p>同様の訪問を数回実施し、キャンペーン特別価格を提案し何とか成約した。</p> <p>成功の秘訣等：成約には長時間を要したが、あきらめずに粘り強く訪問を繰り返し説得した。</p> <p>費用面での対応も効果的だったと思われる。</p>

事例 - 6

初回訪問日	平成 12 年 7 月 5 日
交換年月日	平成 12 年 9 月 21日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(7)回
説明資料	<u>自作(キャンペーンチラシ)</u> 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	<u>奥様</u> 主人 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>初回訪問時に奥様が「着火時、ボンと音がして怖いので種火はあまり消さずに使用している」と言われた。それは危険で、CO中毒事故の怖さ等も説明すると「またね。」と言われた。</p> <p>その後、屋外式の給湯器への交換を提案するため、数回訪問を繰り返した。すると奥様が「何度もきてくれるから」と言って屋外式給湯器への交換を了解していただいた。</p> <p>成功の秘訣等：何度も伺うことで、お客と親密になり信頼された。CO中毒事故の話も理解していただいた。また、キャンペーン価格も効果的だった。</p>

事例 - 7

初回訪問日	平成 12 年 12 月 4 日
交換年月日	平成 12 年 12 月 24 日
燃焼器具名	湯沸器 風呂釜 <u>その他(ガストーブ)</u>
訪問回数	(2)回
説明資料	自作() 県・協会() <u>KHK(CO点検について)</u> その他()
説明の相手方	<u>奥様</u> <u>主人</u> その他()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	旧式のガストーブが使用されており、CO中毒事故の恐れがあるため、CO中毒事故の怖さを説明した。 お客様も理解を示され、2回目の訪問で下取りを行い、価格も値引きする旨を提案したら、交換に応じてくれた。 成功の秘訣等： 従来からお客とは信頼関係があった。 今回、古い機種の下取りを行うとともに、新機種の価格も下げたため交換がスムーズに行えた。

事例 - 8

初回訪問日	平成 11 年 9 月 日
交換年月日	平成 13 年 1 月 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他()
訪問回数	(5)回
説明資料	自作() <u>県・協会</u> () KHK() その他()
説明の相手方	<u>奥様</u> <u>主人</u> その他()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	器具の点検で、CO中毒事故の怖さを説明し、奥様は取替えを希望していたが、商品代金で折り合いがつかないままとなっていた。その後、器具の調子があまり良くなく、その度に点検修理に訪問していた。訪問時、継続的に根気良く器具の交換を提案していたら、何とか予算のやりくりをしていただき5回目に購入していただく運びとなった。 成功の秘訣等： 根気よく、粘り強く、お客さまを説得し続けた。

事例 - 9

初回訪問日	平成 12 年 10 月 21 日
交換年月日	平成 12 年 10 月 25 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () <u>KHK (CO中毒事故防止マニュアル)</u> その他 ()
説明の相手方	奥様 <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	CO測定の結果、異常は認められなかったが、業務用厨房内で使用されていたため、従業員、お客様等の安全ということで、CO中毒事故防止について説明した。 しかし、「まだ使えるのに取替えが必要なのか?」ということで、すぐには取り替えとはいかなかった。 その後、CO中毒事故の怖さや今後使用に当たっての留意点や新商品の説明を時間をかけて実施し、理解いただいた。 成功の秘訣等 ：お客様に充分納得のいく説明をした。 迅速、積極果敢な対応が功を奏した。

事例 - 10

初回訪問日	平成 12 年 9 月 27 日
交換年月日	平成 12 年 10 月 10 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> <u>風呂釜</u> その他 ()
訪問回数	(4) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () <u>KHK (CO中毒事故防止マニュアル)</u> その他 ()
説明の相手方	<u>奥様</u> 主人 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	湯沸器とCF式風呂釜があり、風呂釜の方は排気筒が老朽化しており、CO中毒事故発生のおそれがあった。 奥様にCO中毒事故の怖さを説明し、併せて全自動多機能給湯器を提案し、安全性と便利性、快適性を説明した。 ある日、風呂釜の点火不良で訪問したら電池切れが原因であった。修理後、再度CO中毒事故の怖さと全自動給湯器に交換した場合の安全性、快適・便利性を説明した。 4回目の訪問で、交換に至った。 成功の秘訣等 ：修理後タイミングの良い提案をした。 安全性、快適・利便性の提案が受け入れられた。

事例 - 11

初回訪問日	平成 11 年 10 月 5 日
交換年月日	平成 12 年 5 月 10 日
燃焼器具名	<u>湯沸器</u> 風呂釜 その他 ()
訪問回数	(7) 回
説明資料	<u>自作</u> () 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	奥様 <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>築12年の4F建マンション。CO点検すると1/3の器具がCO基準値を超えていた。排気筒の設置が7m6曲がり、天井の梁を排気筒が通過する地点が、つぶれた状態となっており、COが排出する可能性が高かった。早速オーナーにCO中毒事故防止の対策として、提案書を作成し、交換するよう折衝を重ねた。</p> <p>成功の秘訣等：旧排気筒が設置基準違反のため、改善して頂きたい旨提案書を提出 入居者の安全のために、CO中毒事故防止対策についての説明</p>

事例 - 12

初回訪問日	平成 13 年 2 月 5 日
交換年月日	平成 13 年 2 月 18 日
燃焼器具名	湯沸器 <u>風呂釜</u> その他 ()
訪問回数	(2) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	奥様 <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>CF式風呂釜が年数がたっており、時々修理を実施していた。CO中毒の危険性もあるため、屋外設置型を進めていたが、「まだ使える」ということで交換に至らなかった。今般、風呂釜が故障したので、思い切って安全性と快適・便利性を強調して、給湯器の屋外設置となった。</p> <p>成功の秘訣等：平素からのお客様との信頼関係の維持 故障時タイミング良い提案をした。 安全性と快適・便利性をアピールした。</p>

事例 - 13

初回訪問日	平成 13 年 1 月 14 日
交換年月日	平成 13 年 1 月 29 日
燃焼器具名	湯沸器 <u>風呂釜</u> その他 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () <u>その他(メーカーカタログ)</u>
説明の相手方	<u>奥様</u> <u>主人</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>約30年使用しているCF式湯沸器から、水漏れが発生し修理に訪問する。これ以外CF式追炊き専用風呂釜があり、このまま修理しただけでは、CO中毒事故の発生のおそれがあるため、屋外式給湯器1本化を提案した。給湯器一台で給湯、追炊きが出来ることをPRした。その結果、提案が採用された。</p> <p>成功の秘訣等：修理の機会をとらえて、タイミング良く提案した。2台使用していたものを1台で給湯、追炊きが出来ることをPRした。</p>

事例 - 14

初回訪問日	平成 12 年 10 月 16 日
交換年月日	平成 12 年 11 月 3 日
燃焼器具名	湯沸器 <u>風呂釜</u> その他 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () <u>その他(カタログ)</u>
説明の相手方	<u>奥様</u> 主人 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>浴室設置型の風呂釜を使用していた。不完全燃焼防止装置がついてなく、CO中毒事故の危険性があるため、屋外設置の給湯器を提案しました。取替え後、蛇口をひねれば、すぐお湯が出て大変便利になったと感謝されました。</p> <p>成功の秘訣等：CO中毒事故の怖さの説明。 安全、快適・便利性のPRの実施</p>

2. 燃焼器具等交換誘導事業話法例

事例 - 1. まだ使用できるから

販売事業者： 「 CO中毒事故防止のために小型湯沸器交換のお願いにお伺いしました。 」
「 さまの器具は安全装置 (不完全燃焼防止装置) が付いていないものなので、
いつCO中毒事故が起きるかわかりません。 」
「 現在、国及びLPガス業界挙げて全国で器具交換運動を実施中です。
事故が発生する前に器具の交換をお願い致します。 」

消費者： 「 今まで使っていて問題はないよ。使用できるまで使う
火が着いていることを確認しているから大丈夫。 」

販売事業者： 「 火が着けば良いという訳ではありません。不完全燃焼は、
目で見てもわからない場合があります。今までで湯沸器使用中で
気分が悪くなったり、頭が痛くなったりしたことはありませんか。 」

消費者： 「 そういうことはなかった。注意するから大丈夫。 」

販売事業者： 過去の事故例を消費者に見せる。

「 今までの、事故が起きた例を見ても さまと同じ事を言われております。
さまの器具も不完全燃焼を起こしCOを発生するおそれがあります。
COは無色無臭でごく少量吸っただけで中毒を起こします。
気分が悪くなったり、頭が痛くなるのは初期で、
その後更にCOを吸い続けると意識があるのに体が動かなくなり、
最後は死に至ります。非常に危険なことです。 」

消費者： 「 脅かすのか。 」

販売事業者： 「 とんでもございません。 さまにもしものことがあってはいけません。
私達は、 さまに安心してガスを使用して頂くためをお願いしております。 」
「 この器具交換運動は平成9年から実施しておりまして、
お客様にもその都度お願いしてまいりました。
さまでCO中毒事故を起こさないために、
事前に安全装置付器具 (不完全燃焼防止装置付器具) に交換していただくことが最善と
考えております。
是非この機会に器具の交換をよろしくお願い致します。 」

消費者： 「 わかった。検討するから新しい器具のカタログを見せなさい。 」

事例 - 2. 押売お断り

販売事業者： 「 CO中毒事故防止のために小型湯沸器交換のお願いにお伺いしました。 」
「 さまの器具は安全装置 (不完全燃焼防止装置) が付いていないものなので、
いつCO中毒事故が起きるかわかりません。 」
「 現在、国及びLPガス業界挙げて全国で器具交換運動を実施中です。
事故が発生する前に器具の交換をお願い致します。 」

消費者： 「 押売にきたのか。帰れ。 」

販売事業者： 「 押売ではありません。 」
「 この器具交換運動は、平成9年から実施中で、
お客様にもその都度お願いしてまいりました。
さまでCO中毒事故を起こさないため、事前に安全装置付器具 (不完全燃焼防止付)
に交換していただくことが最善と考えております。是非この機会に器具の交換をよろしくお
願い致します。 」
「 今までで湯沸器使用中で、気分が悪くなったり
頭が痛くなったりしたことはありませんか。 」

消費者： 「 そういうことはなかった。注意しているから大丈夫。 」

販売事業者： 過去の事故例を消費者に見せる。
「 今までの、事故が起きた例を見ても さまと同じ事を言われております。
さまの器具も不完全燃焼を起こすおそれがあります。
COは無色無臭でごく少量吸っただけで中毒を起こします。
気分が悪くなったり、頭が痛くなるのは初期で、
その後更にCOを吸い続けると意識があるのに体が動かなくなり
最後は死にいたりします。非常に危険なことです。 」

消費者： 「 脅かすのか。 」

販売事業者： 「 とんでもございません。さまにもしものことがあってはいけません。
私は、さまに安心してガスを使用して頂くためにお願いしております。 」

消費者： 「 わかった。検討するから新しい器具のカタログを見せなさい。 」

事例 - 3. 換気するから

販売事業者： 「 CO中毒事故防止のために小型湯沸器交換のお願いにお伺いしました。 」
「 さまの器具は安全装置 (不完全燃焼防止装置) が付いていないものなので、
いつCO中毒事故が起きるかわかりません。 」
「 現在、国及びLPガス業界挙げて全国で器具交換運動を実施中です。
事故が発生する前に器具の交換をお願い致します。 」

消費者： 「 今まで使っていて問題はないよ。使用できるまで使う。換気に気をつけるから大丈夫。 」

販売事業者： 「 換気を確実にするとおっしゃいますけど、冬の寒風の吹く最中に
定期的に換気ができますでしょうか。なかなか難しいものです。
昔の風通しの良い家でも炭による CO中毒事故は発生していますよ。 」
「 使用中で気分が悪くなったり、頭が痛くなったりしたことはありませんか。 」

消費者： 「 そういうことはなかった。注意するから大丈夫。 」

販売事業者： 過去の事故例を消費者に見せる。
「 今までの、事故が起きた例を見ても さまと同じ事を言われております。
さまの器具も不完全燃焼を起こすおそれがあります。
COは無色無臭でごく少量吸っただけで中毒を起こします。
気分が悪くなったり、頭が痛くなるのは初期で、
その後更にCOを吸い続けると意識があるのに体が動かなくなり
最後は死にいたりします。非常に危険なことです。 」

消費者： 「 脅かすのか。 」

販売事業者： 「 とんでもございません。さまにもしものことがあってはいけません。
私は、 さまに安心してガスを使用して頂くためにお願いしております。 」
「 この器具交換運動は、平成9年から実施中しております
お客様にもその都度お願いしてまいりました。
さまでCO中毒事故を起こさないためにも
事前に安全装置付器具 (不完全燃焼防止装置付器具) に交換していただくことが最善と考
えております。
是非この機会に器具の交換をよろしくお願い致します。 」

消費者： 「 わかった。検討するから新しい器具のカタログを見せなさい。 」

事例 - 4. 器具はアパートのオーナーのものだから

販売事業者： 「 CO中毒事故防止のために小型湯沸器交換のお願いにお伺いしました。 」
「 さまの器具は安全装置 (不完全燃焼防止装置) が付いていないものなので、
いつCO中毒事故が起きるかわかりません。 」
「 現在、国及びLPガス業界挙げて全国で器具交換運動を実施中です。
事故が発生する前に器具の交換をお願い致します。 」

貸屋持主： 「 ガス器具については、アパート入居者にいってよ。 」

販売事業者： 「 入居者のお話ですと 器具はアパートオーナーのものであり、
交換についてはオーナーに話してくれと言われておられます。
しかし ガス使用時のCO中毒事故は入居者の問題であるばかりか
オーナーさまご自身の問題でもあります。
危険を承知の上で何ら措置を取らなかったということは、人命問題にも
なり兼ねません。事故が起きてからでは遅すぎます。
今まで入居者の方で、湯沸器使用中で気分が悪くなったり
頭が痛くなったりしたという人がいませんでしたか。 」

貸屋持主： 「 今までそういうことは聞いていない。 」

販売事業者： 過去の事故例を消費者に見せる。

「 今までの、事故が起きた例を見ても さまと同じ事を言われており、
事故が起きた後に器具の交換をされています。
安全装置の付いていない器具は不完全燃焼を起こしてCOを発生するおそれがあります。
COは無色無臭でごく少量吸っただけで中毒を起こします。
気分が悪くなったり、頭が痛くなるのは初期で、
その後更にCOを吸い続けると意識があるのに体が動かなくなり
最後は死にいたりします。非常に危険なことです。 」

貸屋持主： 「 私を脅かすのか。 」

販売事業者： 「 とんでもございません。入居者の方にもしものことがあっては大変です。私は、入居者の
方に安心してガスを使用して頂くためにお願いしております。 」
「 この器具交換運動は、平成9年から実施しておりまして、
お客さまにもその都度お願いしてまいりました。
お客さまでCO中毒事故を起こさせないため、安全装置付器具 (不完全燃焼防止装置付
器具) に交換していただくことが最善と考えております。
是非この機会に器具の交換をよろしくお願い致します。 」

貸屋持主： 「 わかった。検討するから新しい器具のカタログを見せなさい。 」

事例 - 5. お金がないから

販売事業者： 「 CO中毒事故防止のために小型湯沸器交換のお願いにお伺いしました。 」
「 さまの器具は安全装置 (不完全燃焼防止装置) が付いていないものなので、
いつCO中毒事故が起きるかわかりません。 」
「 現在、国及びLPガス業界挙げて全国で器具交換運動を実施中です。
事故が発生する前に器具の交換をお願い致します。 」

消費者： 「 それはわかるが、お金がないんだよ。 」

販売事業者： 「 今までで湯沸器使用中で
気分が悪くなったり、頭が痛くなったりしたことはありませんか。 」

消費者： 「 そういうことはなかった。 」

販売事業者： 過去の事故例を消費者に見せる。
「 今までに、事故が起きた例を見ても さまと同じ事を言われた方もおります。
さまの器具も不完全燃焼を起こしてCOを発生するおそれがあります。
COは無色無臭でごく少量吸っただけで中毒を起こします。
気分が悪くなったり、頭が痛くなるのは初期で、
その後更にCOを吸い続けると意識があるのに体が動かなくなり
最後は死にいたりします。非常に危険なことです。 」

消費者： 「 しかし お金がないから交換できない。 」

販売事業者： 「 私は、 さまに安心してガスを使用して頂くためにお願いしております。 」
「 この器具交換運動は、平成9年から実施しておりまして、
お客様にもその都度お願いしてまいりました。
さまでCO中毒事故を起こさないため、事前に安全装置付器具 (不完全燃焼防止装
置付器具) に交換していただくことが最善と考えております。
現金による購入だけでなく、リースによる分割払いもできます。
是非この機会に器具の交換をよろしくお願い致します。 」

消費者： 「 わかった。検討するから新しい器具のカタログを見せなさい。 」

3. 埋設管改善・交換等成功事例集

事例 - 1

初回訪問日	平成 12 年 6 月 10 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 13 年 5 月 10 日
建物区分	<u>集合集宅</u> 学校 病院 業務用 ()
訪問回数	(5) 回
説明資料	<u>自作 (パンフ)</u>) 県・協会 () <u>KHK (ビデオ)</u>) <u>その他 (新聞)</u>)
説明の相手方	<u>事業主</u> <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>埋設後 20 年経過物件を対象にリストアップ 新聞記事等を切り抜き、毎年事業主等に漏洩の危険性を説明した。 埋設管の一部試掘を関係者立会のもとに実施し、併せてビデオを見せて説明した。 その結果、交換することになり、実施時期を決定し、入居者も立会の下実施した。</p> <p>成功の秘訣等：事業主、管理責任者にたいして、計画的に埋設管の腐食漏洩の危険性を説明した。 埋設管の一部を掘削し、現場の状況を見せ、且つビデオを映写し、漏洩の危険性を説得した。</p>

事例 - 2

初回訪問日	平成 12 年 12 月 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 13 年 6 月 日
建物区分	集合集宅 学校 病院 <u>業務用 (ファミリーレストラン)</u>
訪問回数	(4) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () <u>KHK (マニュアル)</u>) その他 ()
説明の相手方	<u>事業主</u> 管理責任者 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>給・排水関連の設備改善工事の話がきた。当社は LP ガスも供給していたので、近くに埋設されていたガス管のチェックをした結果、腐食が進行していることが判明した。</p> <p>事業主に、埋設管の老朽化の現象と、漏洩したときの災害防止を考え、この際、ガス管の交換も一緒に実施すべきとの提案を行った。</p> <p>成功の秘訣等：給・排水改善工事のタイミングをうまく利用し、ガス配管の交換を提案した。 レストランは、休業できないため、連日早朝 (6:00 ~ 9:00) の現場作業となった。</p>

事例 - 3

初回訪問日	平成 12 年 9 月 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 13 年 3 月 日
建物区分	集合集宅 <u>学校</u> 病院 業務用 ()
訪問回数	(3) 回
説明資料	<u>自作</u> () <u>県・協会</u> () <u>KHK</u> () その他 ()
説明の相手方	<u>事業主</u> <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	通常から点検調査を頻繁に実施し、信頼感を得ていた。 保安専門技術者を同行し、さび検にて腐食診断を実施した。 この際、学校の埋設管ガス漏洩事故事例を説明し、(新聞記載記事、県通達文書、KHK資料) 予算取りに必要な資料を提出した。役場の教育委員会へ行き、説明し見積書を提出した。 成功の秘訣等 ：平素から信頼関係を構築していた。 客観的なデータ、資料を現場(学校)管理者(教育委員会)に提出し、理解を得た。

事例 - 4

初回訪問日	平成 年 月 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 13 年 月 日
建物区分	<u>集合集宅</u> 学校 病院 業務用 ()
訪問回数	() 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	<u>事業主</u> 管理責任者 その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	SGP40Aが埋設され、平成10年漏れ検装置を設置していた。花壇の下を通過して、腐食は全体に進んでいた。 平成12年12月微少漏れの表示が出たため、再度点検・調査した。全体的に腐食が進んでいるため、大家さんに 実態を説明するとともに、一部を掘り出して腐食している部分を見せた。 大家さんは、これを見て交換の必要性を認識した。 成功の秘訣等 ：埋設管維持管理をしっかりと把握し、大家さんからの信頼も厚い。 微少漏洩の表示が出たので、即座に調査点検を実施し、現場を掘り起こし腐食部分を大家に見せて、交換を理解させた。

事例 - 5

初回訪問日	平成 13 年 2 月 17 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 13 年 6 月 日 交換：平成 年 月 日
建物区分	<u>集合集宅</u> 学校 病院 業務用()
訪問回数	(10)回
説明資料	自作() 県・協会() <u>KHK</u> () <u>その他</u> ()
説明の相手方	<u>事業主</u> <u>管理責任者</u> その他()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>配送時「漏れ検」の漏れ表示確認、漏洩検査で漏れを確認 埋設部 250m をポウリング検査で漏れ箇所を特定、2箇所部分を補修した。漏洩検査で補修状況を確認したところ、完全補修ならず、仮設工事を行う。</p> <p>「さび検」による腐食診断を実施し、その結果に基づいて、県に改善見積書を提出した。</p> <p>6月22日契約締結、6月23日工事開始</p> <p>成功の秘訣等：漏れに対して迅速な対応をした。</p> <p>「さび検」による腐食診断結果の説明をして改善に理解をもとめた。</p> <p>改善見積書を提出した。</p>

事例 - 6

初回訪問日	平成 12 年 12 月 18 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 13 年 1 月 16 日
建物区分	集合集宅 学校 病院 <u>業務用(中華料理店)</u>
訪問回数	(3)回
説明資料	<u>自作(測定値報告書)</u> <u>県・協会(グリーン本抜粋)</u> <u>KHK(維持管理マニュアル)</u> その他()
説明の相手方	<u>事業主</u> 管理責任者 その他()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>初回訪問時より、各資料を持参し、店主に説明した。「さび検」で測定したところ、10 以下のため、漏洩試験を実施したが漏洩は認められなかった。</p> <p>ここで、店主に今回の点検・調査に理解していただいた思い、改善の提案をしたが、難色をしめした。年末に再度訪問したが進展しなかった。年明けに再々訪問し承諾を得た。</p> <p>成功の秘訣等：埋設管の漏洩事故の怖さを説明し続けた。</p> <p>相手は、事故についての怖さは充分理解を示しながらも、費用面での合意がなかなか得られなかった。最後はお互いの歩み寄り、露出配管で改善工事を実施した。</p>

事例 - 7

初回訪問日	平成 11 年 11 月 10 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 12 年 7 月 10 日 交換：平成 12 年 7 月 10 日
建物区分	<u>集合集宅</u> 学校 病院 業務用 ()
訪問回数	(5) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () <u>その他</u> ()
説明の相手方	事業主 <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>築 20 年のマンションで、マンションの管理組合理事長から、ガス管は大丈夫だろうかと相談を受けた。</p> <p>早速、ガス配管の現状と災害防止のために PE 管による交換を提案したところ、検討したいとの意向でした。後日見積書を持参し説明したところ、交換するとのことでした。</p> <p>成功の秘訣等：理事長の相談に、タイミング良く提案した。</p> <p>また、PE 管の長所、短所をわかりやすく説明し、同時に PE 管の実物を見せたので、比較的容易に理解していただいた。また、改善後は、「安心できる」ということで、管理組合より大変満足して頂いた。</p>

事例 - 8

初回訪問日	平成 12 年 8 月 29 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 13 年 4 月 日 交換：平成 年 月 日
建物区分	集合集宅 学校 病院 <u>業務用(給食センター)</u>
訪問回数	(1) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () <u>KHK</u> () その他 ()
説明の相手方	事業主 <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	<p>販売店に同行し、「さび検」による埋設管腐食診断を実施したところ、腐食が進行していたため、結果を管理責任者(センター長)へ報告したところ、町へ予算計上の申請をすることを約束してくれた。平成 13 年 1 月見積もりの依頼があり、4 月にすべて露出配管に改善した。</p> <p>成功の秘訣等：腐食診断の結果を丁寧にわかりやすく説明したこと。</p> <p>販売店が改善要請のフォローを再三実施していたこと。</p> <p>ただし、改善工事は、町指定の設備工事会社が実施した。</p>

事例 - 9

初回訪問日	平成 11 年 4 月 7 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 12 年 1 月 20 日
建物区分	<u>集合集宅</u> 学校 病院 業務用 ()
訪問回数	() 回
説明資料	<u>自作</u> () 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	事業主 <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	埋設管敷設 25 年経過 64 戸の集団供給 団地内の下水道工事の情報を入手し、役所に対し埋設管の老朽化の現状とその対策について 3 回打ち合わせを実施し理解を得た。下水道工事の説明会の日程に合わせて、説明会に出席し、PE 管のサンプルを持参し、交換することによる安全性の PR を実施した。 成功の秘訣等 ：情報を早く入手し、迅速に対応策を検討し、役所に対し提案した。 埋設管の老朽化による改善策を説明し、下水道工事と同時に実施することの経済性、入居者の利便性等について理解を求めた。

事例 - 10

初回訪問日	平成 12 年 8 月 28 日
改善及び 交換年月日	改善：平成 年 月 日 交換：平成 12 年 9 月 7 日
建物区分	集合集宅 <u>学校</u> 病院 業務用 ()
訪問回数	(1) 回
説明資料	自作 () 県・協会 () KHK () その他 ()
説明の相手方	事業主 <u>管理責任者</u> その他 ()
交換までの経緯 (成功の秘訣) (苦労話) (失敗談等)	S 型メータの設置されている保育園で、販売店の従業員に「さび検」の使用法、説明のための腐食測定を実施したところ、0.93 であった。漏洩検査を実施したところ 1ヶ所漏洩が確認された。管理責任者にこの結果を報告し、PE 管への全面交換を提案した。 成功の秘訣等 ：漏洩ヶ所の発見により、重大事故に繋がるおそれを説明し、早急な改善を要請した。 特に保育園としての安全管理の必要性について力点を置いた。

4 . 参考資料

参考資料 - 1

不完全燃焼防止装置を装着していない開放式湯沸器の一覧表

	機種(型式)名	製造時期
パロマ(5号)	PH - 5 - 2 A	昭和50～昭和54
	PH - 5 - 2 A B	昭和50～昭和55
	PH - 5 - 3 A	昭和54～昭和59
	PH - 5 - 3 A B	昭和53～昭和59
	PH - 5 Q B	昭和57～昭和59
	PH - 5 - 3 F	昭和54～昭和61

	機種(型式)名	製造時期
パロマ(4号)	PH - 4 - 2 S	昭和51～昭和52
	PH - 4 - 2 S B	昭和51～昭和52
	PH - 4 - 3 S	昭和52～昭和58
	PH - 4 - 3 S B	昭和52～昭和58
	PH - 4 - 2 F B	昭和53～昭和54
	PH - 4 - 3 A	昭和54～昭和59
	PH - 4 - 3 A B	昭和54～昭和59
	PH - 4 - 3 A S	昭和54～昭和59
	PH - 4 - 3 S H	昭和54～昭和58
	PH - 4 Q A	昭和57～昭和58
	PH - 4 - 3 S P	昭和54～昭和58

PH - 4 - 3 S Pは、換気不良時ガス遮断装置あり

	機種(型式)名	製造時期
東 芝	GH - 4 M	昭和49/10～昭和50/9
	GH - 4 L	昭和50/12～昭和51/10
	GH - 5 L	昭和50/11～昭和52/9
	GH - 5 L (G)	昭和52/12～昭和56/11
	GH - 5 1 V T	昭和57/2 ～昭和58/9
	PH - 4 M	昭和49/10～昭和50/9
	PH - 4 L	昭和50/12～昭和51/10
	PH - 5 L	昭和50/11～昭和52/9
	PH - 5 L (G)	昭和52/12～昭和56/12
	PH - 5 1 V T	昭和57/2 ～昭和58/10
	HGW - 5 0 D	昭和60/10～昭和61/3
	H P G - 5 3 D	昭和58/11～昭和60/5
	H P G - 5 7 D	昭和60/8 ～昭和61/12
	H P G - 5 7 D - K	昭和60/12～昭和61/1

	機種(型式)名	製造時期
リンナイ	RU - 40	~昭和58/11
	RU - 50	~昭和57/10
	RU - 95GA	~昭和55/6
	RU - 95GS	~昭和56/2
	RU - 95GH	~昭和55/9
	RU - 95GSH	~昭和56/9
	RU - 95H	~昭和54/8
	RU - 95GS -	~昭和58/2
	RU - 95GSH -	~昭和57/12
	RU - 95GSK	~昭和57/6
	RU - 95GSQ	~昭和58/2
	RU - 5EX	昭和58/2 ~ 昭和61/6
	RU - 5E	昭和58/3 ~ 昭和62/12
	RU - 5FX	昭和59/3 ~ 昭和61/3
	RU - 5F	昭和59/6 ~ 昭和60/11
	RU - MX	昭和59/7 ~ 昭和61/5
	RU - 5GX	昭和60/2 ~ 昭和62/9
	RU - 5G	昭和60/2 ~ 昭和62/10
	RU - 55S (先止め式)	昭和56/10 ~ 昭和60/6
	RU - 56E (先止め式)	昭和60/4 ~ 昭和63/4

	機種(型式)名	製造時期
ナショナル	GW - 425	昭和52 ~ 昭和54
	GW - 525	昭和51/2 ~ 昭和53/9
	GW - 526	昭和53/9 ~ 昭和54/11
	GW - 526A	昭和53/9 ~ 昭和54/11
	GW - 5D	昭和54/11 ~ 昭和55/6
	GW - 5DV	昭和54/11 ~ 昭和59/11
	GW - 5D2V	昭和58/3 ~ 昭和58/8
	GW - 5D4V	昭和59/3 ~ 昭和60/2
	GW - 5D6V	昭和60/3 ~ 昭和60/7
	GW - 527 (先止め式)	昭和53/12 ~ 昭和56/11
	GW - 5Y (先止め式)	昭和53/3 ~ 昭和60/7

	機種(型式)名	製造時期
日立	G C D - 5 7	昭和50/5 ~ 昭和51/4
	G C D - 5 6 5	昭和50/6 ~ 昭和51/3
	G C D - 4 8	昭和51/5 ~ 昭和53/5
	G C D - 5 8	昭和51/5 ~ 昭和53/6
	G C D - 5 0 1	昭和53/7 ~ 昭和54/11
	G C D - 5 0 1 A	昭和54/12 ~ 昭和55/4
	G C D - 5 0 2	昭和55/5 ~ 昭和58/1
	G C D - 5 0 3	昭和58/2 ~ 昭和60/5
	G C D - 5 0 3 H	昭和59/1 ~ 昭和60/5
	G C D - 5 0 3 K	昭和59/4 ~ 昭和60/6
	G C D - 5 1 3 H	昭和60/5 ~ 昭和60/6
	G C D - 5 0 4	昭和60/6 ~ 昭和62/2

サンヨー	G B - 6 3 P	昭和44/2 ~ 昭和51/1
	G B - 5 3 P	昭和45/4 ~ 昭和46/10
	G B - 5 4 P	昭和47/10 ~ 昭和49/1
	G B - 6 4 P	昭和48/5 ~ 昭和48/7
	G B - 6 3 S P	昭和50/6 ~ 昭和51/8
	G B - A 6 3 P	昭和51/11 ~ 昭和55/4
	G B - B 6 3 P	昭和52/10 ~ 昭和55/3
	G B - T O - 5 0 P	昭和52/11 ~ 昭和55/5
	G B - C 6 3 P	昭和55/4 ~ 昭和61/2
	G B - T O - 5 0 A P	昭和56/3 ~ 昭和59/5
	G B - E 6 3 P	昭和57/5 ~ 昭和59/1
	G B - F 6 3 P	昭和59/4 ~ 昭和63/2

	機種(型式)名	製造時期
ハーマン	R 5 - 6	昭和54/9 ~
	R 5 - 7	昭和57/1 ~
	R 5 - 9	昭和58/4 ~
	R 5 - 1 5	昭和59/4 ~
	R 5 - 1 7	昭和59/6 ~

このデータは、日本ガス機器検査協会の検査実績（平成9年～平成15年3月末）よりまとめたもので、この機種以外でも不完全燃焼防止装置を装着している可能性がありますので、当該メーカーに確認してください。

不完全燃焼防止装置を装着している瞬間湯沸器（FE）の一覧表

メーカー	機種（型式）名	検定（製造）時期
パロマ工業	PH-16CWQFS	H 9 ~ 11
	PH-10CWQFS	H 9 ~ 11
	PH-10CWQFS(7)	H10 ~ 11
	PH-16CWQFS(9)	H10 ~ 13
	PH-10CWQHFS(7)	H10 ~ 13
	PH-16CWQHFS(9)	H10 ~ 13
	PH-10CWQHFS(F)	H12 ~ 13
	PH-16CWQFS(19)	H12 ~ 13
	PH-16CWQHFS(19)	H12 ~ 13
	PH-10CWQFS(F)	H12 ~ 15
	PH-16CWQFS(F)	H12 ~ 15
	PH-16CWQHFS(F)	H12 ~ 15
ガスター	UR-1650FESQ	H 9 ~ 13
	RUX-1618WF	H12 ~ 14
	RUX-1618WF-E	H12 ~ 14
	RUX-1608WF	H12 ~ 14
	RUX-1608WF-E	H12 ~ 14
	RUX-1018WF	H14 ~
	UR-1050FES	H 9 ~ 15
	UR-1050FES-L-HP	H12 ~ 15
リンナイ	RUX-1618WF	H 9 ~ 15
	RUX-1618WF-E	H10 ~ 15
	RUX-1018WF	H11 ~ 15
	RUX-1608WF-E	H12 ~ 15
	RUX-1608WF	H12 ~ 15
	RUX-V1010SWFA	H14 ~ 15
	RUX-V1310SWFA	H14 ~ 15
	RUX-V1610SWFA	H14 ~ 15
	RUX-V1610WF	H15 ~
	RUX-V1616WF	H15 ~
	RUX-V1617WF	H15 ~
	RUX-V1617WF-E	H15 ~
	RUX-V1607WF	H15 ~
	RUX-V1607WF-E	H15 ~
	RUX-V1010WF	H15 ~

メーカー	機種（型式）名	検定（製造）時期
ノーリツ	GQ-1622WD-F	H10 ~ 13
	GQ-1620WZD-F	H10 ~ 15
	GQ-2420WZD-F	H10 ~ 15
	GQ-1623WD-F	H12 ~ 15
	GQ-1023WD-F	H12 ~ 15
	YS1052SH	H14 ~ 15
ハーマンプロ	YS1637SH	H10 ~ 13
	YV1637SH	H10 ~ 13
	YS1337SH	H10 ~ 13
	YV1639SH	H12 ~ 13
	YS1016SH	H12 ~ 15
	YS1640SH	H12 ~ 15
	YS1340SH	H12 ~ 15
長府製作所	GK-1620KE	H14 ~ 15
高木産業	GS-160E-1	H15 ~
	GS-200E-1	H15 ~

不完全燃焼防止装置を装着している瞬間湯沸器（C.F.）

メーカー	機種（型式）名	検定（製造）時期
パロマ工業	PH-161HS	H15 ~
	PH-161DHS	H15 ~
	PH-101HS	H15 ~
	PH-81HS	H15 ~

不完全燃焼防止装置を装着しているバーナー付ふるがま（CF）

メーカー	機種（型式）名	製造時期
三畿瓦斯器具	32-740	H 9 ~ 14
	32-730	H 9 ~ 15
西島製作所	NB-32-710	H 9 ~ 13
	NB-32-720	H 9 ~ 13
ノーリツ	NR-GSU-7	H 3 ~ 7
	GS-131DS	H10 ~ 13
	GSU-7	H 8 ~ 15
	GS-132DS	H12 ~ 14
柳澤製作所	RF-120BT	H10 ~ 14
タイハイ	TH-HF705S-3	H 3 ~ 4
	TH-HF705S-4	H 4 ~ 14
	TH-HF-1D	H 3 ~ 14
世田谷製作所	TA-CU-10	H 3 ~ 7
	TA-CU-125S	H 3 ~ 6
	TA-CU-16S	H 3 ~ 15
	TA-CU-11	H 7 ~ 15
	TA-CU-126ST	H 7 ~ 15
	TA-CS32B	H11 ~
高木産業	TP-A21BS	H 3 ~ 15
	TP-A31BS	H 3 ~ 15
	GF-130C	H14 ~ 15
	GF-131C	H14 ~ 15
国際石油機器	LP-88A	H 4
横田製作所	YT-500S	H 4 ~ 5
	YT-500SP	H 4 ~ 5
長府製作所	CH-GFS-74	H 3 ~ 7
	CH-GFS-51	H 3 ~ 6
	CH-GF-51	H 7
	CH-GFS-701	H12
	CH-GF-511	H12 ~ 15
	CH-GF-511T	H12 ~ 15
	GF-201DE	H12 ~ 15
	GFS-701	H14 ~ 15

不完全燃焼防止装置を装着しているバーナー付ふるがま（FE）

メーカー	機種（型式）名	製造時期
ノーリツ	GT-1614SAWS-F	H10 ~ 13
	GRQ-1616SAX-F	H12 ~ 15
	GST-131-F	H12 ~ 15
	GT-1624SAWXS-F	H12 ~ 15
世田谷製作所	TA-FE15	H12 ~ 15

不完全燃焼防止装置を装着しているストーブ（FE）

メーカー	機種（型式）名	製造時期
世田谷製作所	DU500	H11 ~ 14
	DU500-1	H12